



勉強を進める力とは

校長 星 亮 一

一 はじめに

長引くコロナ禍は学校生活に大きな影響を与えています。とりわけ就職を希望する高校生が置かれている状況は近年になく厳しく、業種別に見ると主な働き口である製造業や小売り、サービス業のダメージは大きく、全体に採用が減る心配があります。また、景気の後退によって、地方と都市の間の就職格差が広がるのではないかと懸念されています。

このような時代を生き抜くためにも、「勉強」を通して「変化に対応する力」を身につけなければなりません。そこで、勉強を進める上で何を大切にしなければいけないかについてお話をします。

二 「勉強する目標の明確化」

「見えない基礎学力」

勉強することは、「自分を変えること」です。テストの点数や順位あるいは評定など「目に見える部分」だけに注目しては、自分を変えることはできません。勉強する上で最も大切なことは、一人ひとりが勉強するための「目標」を明確に持つことです。しかも、より高い目標を持つことです。手を伸ばせばすぐにゲットできるものは目標ではありません。

「10年後の理想とする自分の姿」を想像し、「自分に適した仕事とは何か」、「憧れの仕事に就くためにどうすればよいのか」、あるいは「社会人として世の中にどう貢献するか」など、「自

分はこうなりたい」、「…ができるようになりたい」という目標(希望)を持つて勉強に取り組むことが大切です。

目標を明確に持つことは「目に見えない基礎学力」となり、「自分を変える力」となります。生徒の皆さんにとって、今は目の前しか見えない時期かもしれませんが、他人と比較して「自分は成績が悪い」とか、「自分は勉強ができない。」など、自信をなくしている人がいるかもしれません。「勉強する」ということは自分を変えること」な部分の根を育てることが大切です。

三 努力の仕方は先生が知っている

目標達成に向けてどのように努力したらよいのか、「自分なりの努力の仕方」を身につけることが大切です。よくテレビのクイズ番組に東大生が登場しますが、私の知る限り東大に合格する生徒というのは、一日10時間勉強しても苦になりません。なぜ苦にならないかという点、「自分なりの努力の仕方」を身につけているからです。そして、「できなかったことが」「できるよになる」体験をたくさんしているからです。

就職試験、公務員試験、大学入試に向けた勉強、いわゆる受験勉強という

のは、「自分と目標までの間の距離を縮めていく作業」であります。その努力の仕方を知っているのが先生たちです。やみくもな努力でなく、我流で勉強するのではなく、先生に協力してもらいながら「努力の仕方を身につけていくこと」が大切です。そうすると「学ぶ」楽しさを感じながら勉強を進めることができます。

四 おわりに

作家の瀬戸内寂聴(じゃくちよう)氏が若い人たちに對して、次のようなメッセージを書いています。「若いときには傷を負っても、美しいもの、高いものを求めよう。価値のあるものを手に入れるためには、傷を負うことも多いが、若いときの傷は必ず癒えるから、勇気を出して立ち向かいなさい。」寂聴さんは「若さ」には「傷つく」ことが絶対に必要なのだということ、そして、成功体験は確かに大切だが、成功を夢みて重ねられた努力や、失敗した時の苦しさ悔しさの方が、その後の人生の大きな糧となる、ということを伝えたいのだからと思います。

若い時にバラを摘め！「超」前向きな精神で、来年の「春」を目指して突っ走りましょう。

就職

どんな状況でも自分を活かす覚悟を持って!

民間就職の県内求人数は、前年比 8.2% 減の 5,911 人、一方の県内求職者数は前年比 10.5% 減の 1,932 人となっており、求人倍率は 3.06 倍でした。(年度末現在)

本校で受付けた県内求人は、297 件(県外企業の県内事業所含む)でした。

ここ数年右肩上がりが増加してきた高い求人倍率に陰りが見え始めたと言えます。

4 月当初、民間就職希望者 39 名中、事務職希望者が 19 名と圧倒的でしたが、求人票が公開された後に次第に変更され、最終的には製造職 21 名、販売・サービス等 12 名、事務職(総合職含む) 9 名という内定状況でした。ほとんどの生徒が 1 回目の試験で内定を得ましたが、日常的にコミュニケーション力を磨いていた生徒が多かったこと、一つの職種にこだわらず、自分の可能性を広げて検討したことがその要因だと考えられます。

企業の採用担当の方からは、「どの年代とも話ができること」「分からない時に素直に分からないと言えらることを望む」という言葉が多く聞かれます。就職のための資格取得はもちろん大事ですが、仕事は一人ではできません。「企業の一員として社会に貢献する」という覚悟をしっかりと持って就職に臨んでほしいと思います。

令和元年度卒業生の進路状況

公務員の職に就いた生徒は 11 名(県行政 1 名、県警察官 1 名、天童・東根・西村山消防各 1 名、尾花沢大石田環境事業衛生組合 1 名、国家関東税務 1 名、警視庁 1 名、自衛隊陸上・航空計 3 名)でした。

本校では 1 年次後半から年間を通じた公務員講習を行っています。ただ、講習を受講すれば合格するわけではなく、講習を軸に日々の学習の中に公務員試験の学習を組み込んでいく必要があります。また、講習では二次対策も行いますが、お互いに面接練習をしあったり、作文の添削を依頼したりといった、自ら向かっていく努力が合格につながっています。

進学

社会の問題を主体的に考えられる人間をめざせ!

進学者の内訳は、四年制大学 26 名、短期大学 21 名、看護医療系専門学校 23 名、各種専門学校 33 名でした。主な進学先は、山形大、県立保健医療大、東北文教大、東北公益文科大学、東北芸術工科大といった県内の大学に計 12 名、東北学院大、東北工業大学、仙台大、東北文化学園大といった仙台圏の大学に計 9 名と、大学進学者の大半を占めています。また、短大は羽陽学園短大と東北文教大短大部に計 12 名という結果でほぼ例年並みでした。

入学当初から看護・医療系希望者が多い年次でしたが、大学をはじめ山形市立病院済生館高等看護学院に久しぶりの進学者が出た他、県内に限らず東京・千葉の看護学校にも 6

名進み、看護系の進学者だけで 17 名に上りました。また、リハビリ、歯科衛生といった医療系への進学者も 10 名と、例年以上に看護医療系に進んだ生徒が多い結果となっています。受験方法の選び方として、自分の得意分野や経験を活かして受験に臨んだ生徒が目立ちました。山形大学の AO 入試で自分の英語力を PR したり、東北公益文科大学のギャップイヤー入試で将来自分が希望する分野へのインターンシップを希望したり、自分の経験から災害救助の看護への意欲を語ったりと、自らの体験や目的意識をもとに進学後のビジョンを明確に伝えるといったものです。今後こういったアプローチはますます求められていくでしょう。

進学希望者の皆さん、将来どんな職業に就くかを語れるのはもはや当たり前です。これからはその職に就いて「何をしたいのか」「どうすること世の中を支えたいのか」を明確にしてほしいと思います。

特に今年の 3 年生は、入学当初から、令和 3 年度の入試が様々な点で変わると言われ続けてきましたが、当初予定されていた大きな変化(英語民間試験・共通テストの記述式・portfolio)は実施されないことになりました。

ただし、社会の変化は確実に起こっています。指示されたことを適切にこなすだけの仕事は AI に任せられます。先の見えない世の中の課題に対して、新しい発想で多様な人々と協働できる人間を目指して、学習や経験を積んでほしいと思います。

卒業生進路状況 (過去 3 年間)

	男	女	進学		就職		自営	その他	大 学		短期大学		各種専門学校		公 務 員		民間企業									
			合計	進学	就職	国公立			私立	公立	私立	高看	他専門	県内	県外	県内	県外									
R1 年度	45	114	28	75	15	38	1	1	1	2	12	11	5	16	2	12	13	29	4	2	4	1	7	33	2	
	159		103		53		2	1	3	23	5	16	14	42	6	5	40	2					40	2		
	100%		64.8%		33.3%		1.3%	0.6%	1.9%	14.5%	3.1%	10.1%	8.8%	26.4%	3.8%	3.1%	25.2%	1.3%					25.2%	1.3%		
H30 年度	60	101	37	76	23	23		2	2	14	19	2	18	1	7	21	28	7	2				15	18	1	3
	161		113		46			2	2	33	2	19	8	49	9		33	4					33	4		
	100%		70.2%		28.6%		1.2%	1.2%	20.5%	1.2%	11.8%	5.0%	30.4%	5.6%		20.5%	2.5%						20.5%	2.5%		
H29 年度	51	105	25	73	26	30		2	1	11	12	3	22	8	13	27	4	4	4	1	16	20	2	5		
	156		98		56			2	1	23	3	23	8	40	8	5	36	7					36	7		
	100%		62.8%		35.9%		1.3%	0.6%	14.7%	1.9%	14.7%	5.1%	25.6%	5.1%	3.2%	23.1%	4.5%						23.1%	4.5%		

目標を達成したい人へ
山形大学人文社会科学部人文社会科学科
グローバル・スタディーズコース 片桐 翔太



私は高校3年生の夏に志望校を私立文系から国立文系に変更しました。これ

はかなり遅い進路変更と言えるでしょう。しかし高校3年生の冬の模試では、山形大学はA判定でした。これが達成できたのは、逆算と実行ができていたからだと考えています。目標を達成するには今自分は何をすべきなのかを考え、なるべく早く実行する。努力が必要ですが、これが一番効率が良いと考えています。具体的に私が行ったのは、数学と理科基礎の勉強です。高校3年生の夏時点で文系3科目は完成していたので、理系科目を偏差値50まで上げることになりました。方法としては、市販のテキストの基礎問題から基本問題までを徹底的に解きました。その結果冬の模試で5教科全体の偏差値で目標としていた60を超えることができました。

最後になりますが、私は沢山の同期、後輩から進路についての相談を受けてきました。その多くは「進学校の生徒ではない私が〇〇大学なんて目指せるのだろうか。」と言うことでしたが、大丈夫です。するべきことをすれば勝負できるだけのレベルにはなるはずですよ。

自分だけの経験が自信に
山形市立病院済生館高等看護学院
高橋 愛梨朱



私は高校3年間で、自分の目標達成のために三つのことに力を入れてきました。

一つ目は、学習です。定期テストや進学先の受験に向けて、復習を十分に行いました。分からないことはすぐに解決すること、何度も繰り返し解くことが大切です。また、環境を整え短い時間で集中することから始めると、効率よく学習ができると思います。時には友人や家族と過ごすことで再び頑張る力になりました。

二つ目は、部活動です。結果だけにこだわらず、自分が成長できる経験をたくさんすることが大切だと感じました。そして、失敗を乗り越える力も身につきました。

三つ目は、ボランティア活動です。天童高校では一人1ボランティアに取り組んでおり、参加する機会が多くありました。活動を通して人と関わる力、行動力が身についたと実感しています。

多くの経験をすることは、自信に変わり、新しい目標になると学びました。ですから、自分だけの経験をたくさんしてください。そして、周りの人への感謝の気持ちを忘れず、多くの人から応援されるような頑張りで3年間を過ごしてください！

令和元年度 卒業生 からのメッセージ

努力の継続
天童市職員 消防士 佐藤 亮真



私は子供の頃から「人を助ける仕事に就きたい」と考えていました。そのため、困っている人に誰よりも早く駆けつけることができる消防士を目指しました。この夢を実現するために、部活動では部長を務め、ボランティア活動にも積極的に参加しました。加えて、公務員講習に1年生の頃から休まず参加しました。講習の頻度が高く、1年生からでも受講することができると他にはない利点だと思っています。

3年生になってからは公務員試験の勉強を毎日するようにしました。しかし、試験範囲が広く学校では習わない問題も出るので、自宅での学習は毎日模試を1セット行い、参考書を見て理解するようにしていました。また、作文や面接で悩んでいたときは先生方から添削やアドバイスをいただきました。自分が納得するまで何度もサポートしてもらえたことは合格への大きな力になったし、本番での自信にも繋がりました。

公務員試験はスパンも長く、試験も種類が多いので大変です。それでも、少しずつ積み重ねていけば必ず合格できます。学校の先生方もサポートしてくれるので、是非チャレンジしてみてください。

自分の強みを信じること
パナソニック株式会社アプライアンス社 山形工場
加藤 音羽



私は高校に入学する前から漠然とした理由で卒業後は就職しようと思っていました。その中で何か目標を持つて熱中することは非常に難しかったです。

私は情報ビジネス系列を選択しました。それまで何の取り柄も目標もなかった私は、何か強みが欲しいと思い、検定・資格の取得に力を入れて3年間勉強をしました。検定や資格の勉強を行っているうちに、達成感を得られて、自然と定期テストの点数も上がり、部活動に対してのモチベーションもぐんと上がりました。検定前の2週間はほぼ毎日居残りをして勉強をしていました。その習慣のおかげで、受験の時も苦難なく勉強することが出来ました。

受験当日は、「面接官の方から「たくさん検定を取得しているね」と言われ非常に嬉しかったことを覚えています。

自分が極めようと思っただけのことでは必ず誰かが気づいてくれています。まだ自分の強みを見つけていない人も、もう既に強みを持っている人も、自分を信じて頑張ってください。応援しています。

令和 2 年度 後期年間進路指導計画 (年次別)

月	全体行事	1 年	2 年	3 年	
				就 職	進 学
9	1 第 2 回進路希望調査 1 進路だより①発行 25~30 前期期末考査	4 ボランティア講座 8・9 学びの基礎診断 (GTEC) 11 地元の上級学校紹介 18~ 探究学習 19 親子進路説明会	3 探究学習講座 5 公務員講習 10 天童の観光講座 17~ 探究学習	2 就職面接対策講座 (外部講師) 5 公務員講習 7 就職推薦会議 10 就職推薦状交付式・激励会	1~ 進学後期講習 4 共通テスト受験説明会 12 進研共通テスト模試 看護医療模試 15 進学 (大学・短大・専門学校) 推薦会議 16 進学推薦受験ガイダンス 23 進学面接対策講座 (外部講師)
10		7 学力分析会 16 マナー講座 17 公務員講習 23・30 インターンシップ準備	17 公務員講習 24 親子進路説明会 31 進研模試・実力診断テスト	3・10 公務員二次対策 5 就職応募開始 16 就職試験開始	2 共通テスト出願 11 進研記述模試 看護医療模試
11		6 インターンシップ事前指導 11~13 インターンシップ 14 公務員講習 20 インターンシップ事後指導 27 やまがたスペシャリストトップセミナー (外部講師)	14 公務員講習		28 全統プレ共通テスト
12	3~8 後期中間考査	11~ 探究学習 12 公務員講習	10 学力分析会 12 GTEC(進学希望者) 12 公務員講習		9 進路検討会
1	7 第 3 回進路希望調査 (1・2 年) 20~22 3 年後期期末考査	9 公務員講習 22・29 探究学習発表会 23 実力診断テスト 29 3 年合格体験談	9 公務員講習 23 進研模試・実力診断テスト 29 3 年合格体験談 30 看護医療模試	29 合格体験談	15 大学入学共通テスト激励会・説明会 16~17 大学入学共通テスト 18 自己採点出願検討会 29 合格体験談
2	16~19 1・2 年後期期末考査 28 進路だより②発行	13 公務員講習	13 公務員講習		
3	1 卒業式	8・9 学びの基礎診断 20 公務員講習 23~25 公務員講習	8・9 学びの基礎診断 20 公務員講習 23~25 公務員講習		

新型コロナウイルス感染症の影響について

今年度の進路行事の中で、新型コロナウイルス感染症の影響によって変更される主なものについて説明いたします。

① 就職試験の日程

例年 9 月 16 日に開始される新規高卒者向けの就職試験が、10 月 16 日開始に変更されます。それに伴って校内の就職推薦会議が 9 月 7 日、就職応募書類の持参が 10 月 5 日となります。求人への激減が懸念されましたが、小売、サービス業で減少しているものの、現在本校に届いた求人件数は 232 件 (昨年度末 297 件) と影響は抑えられている状況です。

② 1 年インターンシップの日程

例年 10 月下旬に 1 年次全員を対象に 3 日間のインターンシップを行っています。今年度は、11 月 11 日、13 日の実施とします。

インターンシップ事業は、総合学科におけるキャリア教育の一環としての貴重な体験です。この情勢の中で受け入れて下さる企業の方々に感謝しながら、実りある実習にしたいと思います。

③ 2 年次親子進路説明会の日程

例年前期・後期 2 回実施している 2 年次向けの親子進路説明会ですが、講師派遣の関係で 10 月 24 日 1 回の開催となります。後日詳しい日程を連絡しますのでぜひご参加ください。